

テーマ 4

枠組みを超えて取り組む三木づくり



柱 (1) 分野横断プロジェクト

枠組み（施策）①行財政運営



■取組内容

地方創生を推進し税収の増加に努めるとともに、公共施設の規模適正化や職員のコスト意識向上、官民連携などにより、限りある財源を最大限に生かした、健全な行財政運営を行います。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指 標	基準値	実績値					目標値
	H30年度	R2	R3	R4	R5	R6	R6
「市税などの収入確保による健全な財政運営」に対する満足度*1	42.1%	—	—	—			50%
「健全な行政運営の推進」に対する満足度*1	47.2%	—	—	—			50%
将来負担比率*2	41.5%	39.6%	35.3%	— (R5.8)			41.5%
経常収支比率*2	92.0%	94.7%	87.6%	— (R5.8)			92.0%

*1：「市民アンケート」結果

*2：総務部財政課調べ

■実施事業

1	事業名	地方創生総合戦略事業		担当課	縁結び課			
	事業概要	人口減少及び少子高齢化対策に特化した第2期創生計画を5か年（令和2～6年度）の実施期間において推進する。また、検証に当たっては各事業について進捗管理を行い、創生計画策定検証委員会を開催し、意見を求めます。	令和5年度	内容	第2期創生計画を検証し、必要に応じて見直す。			
					事業費 (千円)	方向性		
					9,516	R5年度	R6年度	R7年度
					→	→	→	

2	事業名	住宅資金償還事務事業		担当課	建築住宅課		
	事業概要	住宅改修、建設資金貸付金の償還事務を行います。	令和5年度	内容	住宅改修、建設資金貸付金の償還事務に必要な事務。 【増減理由】 R5 住宅資金滞納者への法的措置に資するため、不動産に係る鑑定委託料の増額。		
				事業費(千円)	方向性		
				556	R5年度	R6年度	R7年度
				↑	→	→	
3	事業名	指定管理者選定委員会運営事業		担当課	財政課		
	事業概要	効率的な行財政運営を行うため、公共施設の運営・維持管理への民間活力の導入として指定管理者制度を活用します。	令和5年度	内容	・指定管理者を選定する際の選定委員会の設置。 【増減理由】 R5 指定管理者選定委員会を設置する予定がない。R6 指定管理者選定委員会の設置を予定。		
				事業費(千円)	方向性		
				0	R5年度	R6年度	R7年度
				↓	↑	→	
4	事業名	契約事務事業		担当課	財政課		
	事業概要	契約に関して公平、公正かつ適正な契約事務を遂行するため、入札等の執行及び契約事務の助言及び指導を行います。	令和5年度	内容	・建設工事、委託業務及び物品調達の入札執行等。 ・公契約条例に係る労働報酬下限額を決定するための労働報酬審議会の設置。		
				事業費(千円)	方向性		
				224	R5年度	R6年度	R7年度
				→	→	→	
5	事業名	財政事務事業		担当課	財政課		
	事業概要	効率的な行財政運営のため、適正な予算編成及び執行管理等を行います。	令和5年度	内容	・財務会計システムなどを活用した、適正な予算編成や執行管理等。 【増減理由】 R5 令和4年度に実施した公会計システムの更新が終了したことに伴う減額。		
				事業費(千円)	方向性		
				5,271	R5年度	R6年度	R7年度
				↓	→	→	

6	事業名	財政基金積立事業		担当課	財政課			
	事業概要	健全な財政運営に資するため、条例に基づき財政基金への積み立てを行います。	令和5年度	内容	・基金利子及び前年度の剰余金等の財政基金への積立。 【増減理由】 R6. R7 基金残高の減少による減			
					事業費(千円)	方向性		
					310	R5年度	R6年度	R7年度
					→	↓	↓	
7	事業名	減債基金積立事業		担当課	財政課			
	事業概要	市債の償還に必要な財源を確保し将来にわたる健全な財政運営に資するため、条例に基づき減債基金への積み立てを行います。	令和5年度	内容	・基金利子等の積立。 【増減理由】 R5 5年後満期一括償還のグリーンボンド債を新たに発行することに伴い、償還額を積み立てる必要が生じたことによる増額。 R6. R7 基金残高の減少による減。			
					事業費(千円)	方向性		
					7,689	R5年度	R6年度	R7年度
					↑	↓	↓	
8	事業名	公共施設整備基金積立事業		担当課	財政課			
	事業概要	持続的に行政サービスを提供するため、将来に必要な公共施設整備に充てるための資金を条例に基づき公共施設整備基金へ積み立てます。	令和5年度	内容	・基金利子及び公共施設整備のための寄附金等の積立。 【増減理由】 R6. R7 基金残高の減少による減。			
					事業費(千円)	方向性		
					6,641	R5年度	R6年度	R7年度
					→	↓	↓	
9	事業名	ガーデンシティみき創生基金積立事業		担当課	財政課			
	事業概要	市民のだれもが誇りと愛着の持てるふるさとづくりの実現を図るため、条例に基づきガーデンシティみき創生基金への積み立てを行います。	令和5年度	内容	・基金利子等の積立。 【増減理由】 R6-R7 基金残高の減少による減。			
					事業費(千円)	方向性		
					33	R5年度	R6年度	R7年度
					→	↓	↓	

10	事業名	こころのふるさと三木応援基金積立事業		担当課	財政課		
	事業概要	令和5年度	内容	・基金利子及びふるさと納税寄附金等の積立。 【増減理由】 R5 ふるさと納税寄附見込み額の増加に伴う増額。			
				事業費 (千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
443,128	↑	→	→				
11	事業名	交通安全対策基金積立事業		担当課	財政課		
	事業概要	令和5年度	内容	・基金利子等の積立。			
				事業費 (千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
3	→	→	→				
12	事業名	社会福祉基金積立事業		担当課	財政課		
	事業概要	令和5年度	内容	・基金利子等の積立。			
				事業費 (千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
346	→	→	→				
13	事業名	環境保全基金積立事業		担当課	財政課		
	事業概要	令和5年度	内容	・基金利子等の積立。			
				事業費 (千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
168	→	→	→				

14	事業名	市民文化振興基金積立事業		担当課	財政課		
	事業概要	令和5年度	内容	・基金利子等の積立。			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
		58	→	→	→		
15	事業名	市債元金償還事業		担当課	財政課		
	事業概要	令和5年度	内容	・市債元金の償還。 【増減理由】 R7 借換債の増加に伴う増額。			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
		4,444,384	→	→	↑		
16	事業名	市債利子償還事業		担当課	財政課		
	事業概要	令和5年度	内容	・市債利子の償還。 【増減理由】 R5-7 市債残高の減少に伴う減額。			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
		189,058	↓	↓	↓		
17	事業名	一時借入金利子償還事業		担当課	財政課		
	事業概要	令和5年度	内容	一時借入金利子の償還。 【増減理由】 R5 一時借入見込の減少に伴う減額。			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
		1,000	↓	→	→		

18	事業名	予備費		担当課	財政課		
	事業概要	令和5年度	内容	使途を特定しない予備費の計上。			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
		30,000	→	→	→		
19	事業名	市税過誤納還付金事業		担当課	税務課		
	事業概要	令和5年度	内容	市税の過誤納により還付金(歳出還付)が発生した場合に、還付。			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
		50,000	→	→	→		
20	事業名	税務事務事業		担当課	税務課		
	事業概要	令和5年度	内容	税務事務を執行するための下記負担金等の支払い(地方税共同機構負担金、県市長会軽自動車税特別会計分担金、県電子自治体推進協議会電子申告部負担金)。			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
		8,267	→	→	→		
21	事業名	賦課徴収事業		担当課	税務課		
	事業概要	令和5年度	内容	各種市税賦課のための帳票印刷や納税通知書の封入封緘委託に係る経費など。 【増減理由】 R5 令和6年度評価替えに向けた基準値及び標準鑑定委託料、航空写真図作成委託料等が不要となるため R7 令和9年度評価替えに向けた基準値及び標準鑑定委託料、航空写真図作成委託料等が必要となるため			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
		86,336	↘	→	↗		

22	事業名	賦課徴収事業		担当課	税務課			
	事業概要	市民税、軽自動車税、固定資産税等の賦課徴収事務を執行します。	令和5年度	内容	事務補助員(会計年度任用職員)3名を配置し、事業を実施。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
13,862	→	→	→					
23	事業名	債権管理事業		担当課	債権管理課			
	事業概要	市税等の市の債権を適正に管理し、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。	令和5年度	内容	滞納処分にかかる事務を実施(公売の手数料など)。 【増減理由】 R5 財産調査DX化のため			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
5,427	↑	→	→					
24	事業名	債権事務事業		担当課	債権管理課			
	事業概要	市税等の市の債権を適正に管理し、公正かつ円滑な行財政運営に資するため、調査・滞納処分等を行います。	令和5年度	内容	滞納処分にかかる事務を実施(差押臨店など)。 【増減理由】 R5.6 滞納処分強化のため			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
1,176	↑	↑	→					
25	事業名	土木事務事業		担当課	プロジェクト推進課			
	事業概要	国土交通省近畿地方整備局兵庫国道事務所が管轄する一般国道に係る事業の促進を図ります。兵庫南東部国道連絡会の負担金を負担します。	令和5年度	内容	加盟している兵庫南東部国道連絡会を通じて国へ要望を行い、整備を促進。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
167	→	→	→					

26	事業名	会計管理事業		担当課	会計室			
	事業概要	関係法令に基づき、適切に公金の支払い及び収納を行います。	令和5年度	内容	関係法令に基づく適切な公金の支払い及び収納。 【増減理由】 R5 つり銭準備金の貸付増。金融機関への、新データ伝送システムへの移行に伴う手数料及び使用料の増。R6 金融機関への送金手数料の有料化。R7 金融機関における窓口収納手数料の引き上げ			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
12,788	↑	↑	↑					
27	事業名	人事管理事業		担当課	総務課			
	事業概要	職員の人事管理に係る事業や会計年度任用職員の人件費に係る事業を行います。	令和5年度	内容	・職員の採用事業を実施。 ・人事給与システムや行政事務の委託を実施。 ・会計年度任用職員の人件費支払。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
374,113	→	→	→					
28	事業名	福利厚生事業		担当課	総務課			
	事業概要	職員の健康診断等の福利厚生に係る事業を行います。	令和5年度	内容	職員の健康診断等の福利厚生。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
16,701	→	→	→					
29	事業名	文書管理事業		担当課	企画政策課			
	事業概要	庁舎内の郵便料金、コピー費用等に係る事業を行います。	令和5年度	内容	庁舎内の郵便料金、コピー費用等に係る事業。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
28,356	→	→	→					

30	事業名	統計事務事業		担当課	企画政策課			
	事業概要	国の基幹統計調査に係る事務を行います。市統計書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにも掲載します。	令和5年度	内容	三木市統計書の発行。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
355	→	→	→					
31	事業名	経済センサス調査事業		担当課	企画政策課			
	事業概要	すべての事業所及び企業を対象として行い、経済活動の状態を明らかにし、各種行政施策の立案・実施その他の基礎資料とします。	令和5年度	内容	活動調査の実施と調査区の管理事務を実施。 【増減理由】 R6 経済センサス-基礎調査の実施年度のため。 R7 経済センサス-基礎調査が実施されないため。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
20	→	↗	↘					
32	事業名	住宅・土地統計調査事業		担当課	企画政策課			
	事業概要	住宅及び世帯の居住状況等の実態を把握し、住生活関連施策の基礎資料を得る。	令和5年度	内容	統計調査の実施と単位区の設定事務を実施。 【増減理由】 R5 住宅・土地統計調査の本調査の実施年度のため。 R6 住宅・土地統計調査が実施されないため。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
4,790	↗	↘	→					
33	事業名	就業構造基本調査事業		担当課	企画政策課			
	事業概要	国民の就業、不就業の状態を明らかにし、就業構造に関する基礎資料を得る。	令和5年度	内容	統計調査の実施 【増減理由】 R5 就業構造基本調査が実施されないため。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
0	↘	→	→					

34	事業名	公平委員会運営事業		担当課	監査委員・公平委員会事務局		
	事業概要	公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分を審査します。	令和5年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 公平委員会を開催。 各関係団体主催の研修会等への参加。 		
				事業費(千円)	方向性		
				739	→	→	→
35	事業名	固定資産評価審査委員会運営事業		担当課	監査委員・公平委員会事務局		
	事業概要	固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服に対して、審査、決定を行います。	令和5年度	内容	価格に関する審査申出に対して審査、決定を行うための委員会を開催。		
				事業費(千円)	方向性		
				126	→	→	→
36	事業名	監査委員運営事業		担当課	監査委員・公平委員会事務局		
	事業概要	監査委員は、市の財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理について、公金が正しく、合理的・効率的に使われているかどうか、予算執行や契約などの事務が適切に行われているかなど、行政事務事業全般にわたって監査を行います。	令和5年度	内容	定期監査、例月現金出納検査、決算審査ほか行政事務事業全般にわたる監査の実施。		
				事業費(千円)	方向性		
				2,474	→	→	→
37	事業名	財政健全化事業		担当課	経営管理課		
	事業概要	市の行財政の方向性や取組を示す「財政健全化計画」を策定し、将来に負担を残さない持続可能な財政基盤を確立しつつ、今後においても良質な行政サービスの水準を確保・維持する。	令和5年度	内容	市役所内部の意識改革に加え、市民等に対し市の財政状況及び財政健全化の必要性を周知・説明するとともに、「財政健全化計画」の取組を着実に実行する。		
				事業費(千円)	方向性		
				0	→	→	→

38	事業名	総合計画策定事業		担当課	企画政策課		
	事業概要	令和5年度	内容	市民満足度調査等の実施。			
				事業費(千円)	方向性		
				R5年度	R6年度	R7年度	
				2,750	新規	→	—
39	事業名	預貯金等取引照会の電子化サービス導入		担当課	債権管理課		
	事業概要	令和5年度	内容	預貯金等オンライン照会システムの導入。			
				事業費(千円)	方向性		
				R5年度	R6年度	R7年度	
				1,325	新規	→	→

柱 (1) 分野横断プロジェクト

枠組み(施策) ②業務改善



取組内容

AIやRPAなどのシステム導入やビッグデータの管理及び活用を行うことで、業務の効率化、省略化を進めます。また、主要な住民情報をクラウド化し、災害に強い市役所を構築します。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指 標	基準値 H30.12	実績値					目標値 R6
		R2	R3	R4	R5	R6	
自治体クラウドの導入*1	単独クラウド	自治体クラウド (5団体)	自治体クラウド (6団体)	自治体クラウド (7団体)			自治体クラウド(3団体)
マイナンバーカード 交付率*2	15%	38.54%	50.63%	72.98%			90%

*1：総合政策部企画政策課調べ

*2：市民生活部市民課調べ（住カ：住民基本台帳カード、個カ：マイナンバーカード）

実施事業

1	事業名	情報システム管理事業		担当課	デジタル推進課			
	事業概要	住民情報システム及び庁内情報システムの円滑な運用を図る。また、デジタル化による事務改善や効率化のためRPA等の新しい技術の導入を図ります。	令和5年度	内容	・行政事務のオンライン化の推進 ・情報システムの運用保守及び機器等の定期更新 等 【増減理由】 R5 住民情報システムの標準化を別事業にしたため			
					事業費 (千円)	方向性		
					212,542	R5年度	R6年度	R7年度
					↓	→	→	

2	事業名	窓口ワンストップ申請システム構築事業		担当課	デジタル推進課			
	事業概要	住民情報システムとして導入している日立システムズのADWORLDの総合窓口システムの機能を拡充し、手続きの簡素化・合理化を進めることにより、市民サービスの向上と業務の効率化を図ります。	令和5年度	内容	デジタル窓口システムの導入により「転入」「転出」「転居」時に「書かせない」「迷わない」「待たせない」窓口を実現する。 【増減理由】 R5 令和5年度に「転出」「転居」機能の追加を行うため。R6 利用料のみとなるため			
					事業費(千円)	方向性		
					12,755	R5年度	R6年度	R7年度
3	事業名	法務事務事業		担当課	企画政策課			
	事業概要	市行政における法律問題を正確に解決し、事務事業の円滑な執行を図ります。市行政に対する不服申立には審理員による慎重な審理、第三者機関である行政不服審査会で公正中立な審理を行い、行政救済制度の適正な運営を図ります。	令和5年度	内容	・条例、規則、訓令及び要綱等の審査。 ・顧問弁護士や法務専門員を設置。 ・行政不服審査会を設置。 ・職員研修の実施。 【増減理由】 R5 年度版例規類集廃止による印刷製本費の減。			
					事業費(千円)	方向性		
					8,454	R5年度	R6年度	R7年度
4	事業名	人口動態調査事業		担当課	市民課			
	事業概要	県からの委託を受けて、出生、死亡、婚姻、離婚等届出の状況を調査、報告します。その結果を、公衆衛生や人口の動きの基礎資料等として、国、地方自治体等で活用します。	令和5年度	内容	人口動態調査事業の実施。 【増減理由】 R5 オンライン化による郵送料減			
					事業費(千円)	方向性		
					90	R5年度	R6年度	R7年度
5	事業名	毎月末人口調査事業		担当課	市民課			
	事業概要	県からの委託を受けて、転入、転出、出生、死亡等の状況を毎月報告します。その内容を行政の各分野で活用します。	令和5年度	内容	毎月末人口調査事業の実施。			
					事業費(千円)	方向性		
					16	R5年度	R6年度	R7年度

6	事業名	企画事務事業		担当課	企画政策課		
	事業概要	部間における政策等の総合的企画及び調整に関する事業を実施。また、職員の意見や発想を市民サービスの向上につなげるため職員提案を実施。	令和5年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な企画調整 ・大学等との連携 ・職員提案 他 【増減理由】 R5 FMみつきいラジオ放送局委託料等の移管による増。		
					事業費(千円)	方向性	
2,644	R5年度	R6年度	R7年度	↑	→	→	
7	事業名	行政手続きのオンライン化業務		担当課	デジタル推進課		
	事業概要	マイナポータルのぴったりサービスからの電子申請をオンライン化により、住民情報システムと連携することで市民サービスの向上と業務の効率化を図る。	令和5年度	内容	オンライン接続に必要となる連携サーバーや申請管理システムの導入を行う。 【増減理由】 R5 令和4年度にシステム構築と導入作業が完了し、保守料のみになったため。		
					事業費(千円)	方向性	
2,813	R5年度	R6年度	R7年度	↓	→	→	
8	事業名	窓口キャッシュレス化事業		担当課	デジタル推進課		
	事業概要	窓口での利用料等のキャッシュレス化を図ります。	令和5年度	内容	各窓口へキャッシュレス端末の設置。 【増減理由】 R6 端末の導入費用から運用費用に切り替わるため		
					事業費(千円)	方向性	
6,890	R5年度	R6年度	R7年度	新規	↓	→	
9	事業名	住民情報システム標準化事業		担当課	デジタル推進課		
	事業概要	国が進める住民情報システムの標準化事業を行う。	令和5年度	内容	住基・印鑑システムの標準化対応。		
					事業費(千円)	方向性	
34,554	R5年度	R6年度	R7年度	新規	→	→	

10	事業名	電子文書管理・決裁システム導入事業		担当課	企画政策課		
	事業概要	電子文書管理・決裁システムを導入することで内部業務の効率化を図る。	令和5年度	内容	電子文書管理・決裁システムの導入及び保守業務を委託する。 【増減理由】 5年リースでR5は2カ月分、R6以降12カ月分の費用となるため		
				事業費(千円)	方向性		
				1,501	R5年度	R6年度	R7年度
				新規	↑	→	
11	事業名	庶務管理システム導入		担当課	総務課		
	事業概要	人事給与システムと連動する庶務管理システムを導入する。	令和5年度	内容	出退勤をデジタル化し、年休付与や年末調整をシステムで行い、給料明細書や源泉徴収票をシステムで確認できるようにする。 【増減理由】 5年リースでR5は2カ月分、R6以降12カ月分の費用となるため		
				事業費(千円)	方向性		
				2,040	R5年度	R6年度	R7年度
				新規	↑	→	

柱 (1) 分野横断プロジェクト

枠組み(施策) ③人材育成



■取組内容

多様化する社会構造や市民からのニーズに対し、公民連携などの推進に加え、市民目線での発想を重視した行政サービスの構築など、課題に対して柔軟に対応できる職員を育成します。

■基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指 標	基準値 H30.8	実績値					目標値 R6
		R2	R3	R4	R5	R6	
「健全な行政経営の推進」に対する満足度*1	47.2%	—	—	—			50%

*1:「市民アンケート」結果

■実施事業

1	事業名	職員研修事業		担当課	総務課		
	事業概要	職員研修に係る研修負担金や旅費、講師謝礼等	令和5年度	内容	・職員研修の実施（職員人権研修、評価者研修、被評価者研修等） ・自治研修所等への派遣。 【増減理由】 R5 旅費の見直しに伴う減		
				事業費(千円)	方向性		
				5,357	↓	→	→
2	事業名	職員資格取得支援助成金		担当課	総務課		
	事業概要	職員の人材育成の一環として、職員の自己啓発及び自主学習の意欲を喚起し職員の資質向上を図るため、職員の資格取得の支援を行います。	令和5年度	内容	一定の要件を満たす資格取得にかかる費用（受験料相当額）について、資格を取得した場合に予算の範囲内で助成。		
				事業費(千円)	方向性		
				100	→	→	→

柱 (1) 分野横断プロジェクト



枠組み(施策) ④都市整備

取組内容

道路のバリアフリー化、公共交通の整備などを計画的に行うとともに、空き家等の活用を進め、人口減少・少子高齢化社会であっても安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指 標	基準値	実績値					目標値
	H30. 8	R2	R3	R4	R5	R6	R6
「バリアフリー化の整備」に対する満足度*1	42.0%	—	—	—			50%
「道路の整備」に対する満足度*1	49.9%	—	—	—			55%
「良好な住環境づくり」に対する満足度*1	56.4%	—	—	—			62.0%
「公園、緑地などの整備」に対する満足度*1	58.4%	—	—	—			61.0%
「電車やバスなど交通機関の利便性」に対する満足度*1	25.4%	—	—	0	0	0	27.9%
「道路の整備」に対する満足度*1	49.9%	—	—	—			55%

*1:「市民アンケート」結果

実施事業

1	事業名	青山7丁目団地再耕プロジェクト		担当課	縁結び課			
	事業概要	公民連携により、郊外型戸建住宅団地が抱える高齢化や、空き家などの様々な課題の解決をめざします。その先行モデルとして、先進技術などを活用し、将来にわたりまちの活力を保ち続けられる「多世代の住民が快適で永続的に循環しながら住み続けられるまち」づくりをめざします。	令和5年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市に寄贈される1.5haの活用方法検討に向けた庁内調整。 ・地域再生計画の作成。 ・事業者との調整。 開発費用の繰り越しに加え、今後施設整備に係る費用10億円を補正により予算化する予定			
					事業費(千円)	方向性		
					繰越	R5年度	R6年度	R7年度
					→	→	→	

2	事業名	道路維持補修事業		担当課	道路河川課			
	事業概要		令和5年度	内容	年間を通して道路施設の維持補修及び点々補修。			
					事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度	
					104,269	→	→	→
3	事業名	生活道路整備事業		担当課	道路河川課			
	事業概要		令和5年度	内容	生活に密着した生活道路の維持補修工事又は設計・整備工事。			
					事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度	
					26,500	→	→	→
4	事業名	岩宮大村線整備事業		担当課	道路河川課			
	事業概要		令和5年度	内容	過年度から続く道路改良工事を引き続き実施。			
					事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度	
					78,653	→	→	→
5	事業名	交通安全施設整備事業		担当課	道路河川課			
	事業概要		令和5年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して安全施設の維持補修。 通学路対策工事を実施。 交差点視距改良工事の実施。 【増減理由】 R5 交差点視距改良および通学路安全対策事業費の増			
					事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度	
					70,000	↗	→	→

6	事業名	歩道リニューアル事業		担当課	道路河川課			
	事業概要	歩道の街路樹対策や自転車通行空間も含めた歩道のリニューアル工事を実施し、安全・安心な道路環境の創出を図ります。	令和5年度	内容	歩道の段差解消工事および根浮き対策を実施。 【増減理由】 R5 R4 で花尻城山線リニューアル事業が完了したため。			
					事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度	
					10,000	↓	→	→
7	事業名	市営住宅管理事業		担当課	建築住宅課			
	事業概要	管理条例の制定及び改廃、家賃の決定、入居者の募集、選考及び決定、家賃及び敷金の徴収、徴収猶予及び減免、修繕、増築等の承認、収入超過者に対する措置、明け渡し請求等を行う。	令和5年度	内容	市営住宅の管理人に対する報酬、建物の維持管理。 【増減理由】 R5 団地敷地管理に係る除草剪定委託料の増額			
					事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度	
					4,864	↑	→	→
8	事業名	市営住宅管理事業		担当課	建築住宅課			
	事業概要	管理条例の制定及び改廃、家賃の決定、入居者の募集、選考及び決定、家賃及び敷金の徴収、徴収猶予及び減免、修繕、増築等の承認、収入超過者に対する措置、明け渡し請求等を行う。	令和5年度	内容	事務補助員(会計年度任用職員)1名を令和5年4月1日～令和6年3月末まで配置し、事業を実施。 【増減理由】 R5 事務補助員の報酬、職員手当等、旅費の増額			
					事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度	
					3,075	↑	→	→
9	事業名	市営住宅維持補修事業		担当課	建築住宅課			
	事業概要	経年劣化した団地建物や設備を計画的に修繕や維持補修工事を実施します。	令和5年度	内容	建物の修繕や維持補修工事。 【増減理由】 R5 団地建物等の大規模改修工事費の減額 R6 同工事費の増額 R7 同工事費の減額			
					事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度	
					69,417	↓	↑	↓

10	事業名	建築行政事業		担当課	建築住宅課		
	事業概要	市有建築物の営繕関係の設計に係る事業を実施します。	令和5年度	内容	市有建物の営繕関係の設計委託。 【増減理由】 R5 旅費の見直しのため。		
					事業費 (千円)	方向性	
460	↓	→	→				
11	事業名	建築確認事務事業		担当課	建築住宅課		
	事業概要	建築確認に係る調査、県に提出される書類の受理及び調査、建築行為の協議などの建築行政事務を行います。	令和5年度	内容	建築確認に係る調査。 【増減理由】 R5 リモート会議の普及による旅費の見直し、消耗品費の見直し		
					事業費 (千円)	方向性	
260	↓	→	→				
12	事業名	国土利用計画法施行事務事業		担当課	建築住宅課		
	事業概要	国土利用計画法に基づく土地売買、県土地利用基本計画及び県国土利用計画に関する調査、公有地の拡大の推進に関する法律に基づく土地有償譲渡等に関する事務を行います。	令和5年度	内容	土地売買等届出の受理及び届出土地利用目的に対する意見の作成。 県土地利用基本計画及び県国土利用計画に関する調査及び意見の作成。 土地有償譲渡届出等の受理。 【増減理由】 R5 消耗品費の見直し		
					事業費 (千円)	方向性	
58	↓	→	→				
13	事業名	開発行政事務事業		担当課	建築住宅課		
	事業概要	開発行為に関する手続きとして県に提出される書類の受理及び調査、開発行為の協議、宅地防災の推進などの開発行政事務を行います。	令和5年度	内容	内容 開発行為に係る県に提出される書類の受理及び調査。 開発行為の協議。 宅地防災の推進。 【増減理由】 R5 リモート会議の普及による旅費の見直し、消耗品費の見直し		
					事業費 (千円)	方向性	
119	↓	→	→				

14	事業名	特別指定区域制度推進事業		担当課	建築住宅課			
	事業概要	特別指定区域制度により市街化調整区域の市街化を促進しない範囲で、建築制限の一部緩和を行います。	令和5年度	内容	特別指定区域制度を活用し、区域の追加、新規指定又は申し出のあった自治会で制度の説明を行う。 地縁者住宅に関する県に提出される書類の受理。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
1,611	↑	→	→					
15	事業名	密集市街地の改善		担当課	都市政策課			
	事業概要	地震等の災害時に防災面で課題がある、道が狭く古い木造住宅が密集した地域（防災街区課題地域）において、住民の皆様と一緒に環境改善に向けて取り組みます。あわせて、歴史・文化等の地域の資源を活かした魅力あるまちをめざします。	令和5年度	内容	・次の取組地区を選定。 ・モデル地区の整備計画を作成。 ・支援制度の策定 【増減理由】 R5 計画に基づき、本格的に事業開始（他地区での取組、補助要綱に基づく支援） R6 用地測量・用地買収・道路整備等 R7 道路整備			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
18,800	↑	↑	↓					
16	事業名	公園維持補修事業		担当課	都市政策課			
	事業概要	三木山総合公園、吉川総合公園を核として、市内各公園施設の充実を図り、より多くの方に利用して頂けるように整備、維持管理を進めます。市民が安全に安心して利用できるような公園緑地の整備、維持管理を行います。	令和5年度	内容	・三木山総合公園等のインフラメンテナンス。 ・公園遊具改修、維持補修、照明のLED化、トイレ洋式化等 【増減理由】 R5 インフラメンテナンスの工事費の増額			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
67,780	↑	→	→					
17	事業名	三木総合防災公園管理事業		担当課	都市政策課			
	事業概要	三木総合防災公園を地元自治会で適正に用地管理していただき、安全で安心なまちづくりを進めます。	令和5年度	内容	三木総合防災公園を地元自治会で用地管理。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
669	→	→	→					

18	事業名	公園管理事業		担当課	都市政策課			
	事業概要	市内の公園を適正に管理し、市民の憩いの場となるように努めます。	令和5年度	内容	市内の公園を管理。 ・市内スポーツ施設指定管理委託 ・草刈り等管理費用 ・自治会への公園管理委託 等 【増減理由】 R5 光熱費の高騰による増額、指定管理料増額			
					事業費 (千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
227,220	↑	→	→					
19	事業名	都市計画審議会		担当課	都市政策課			
	事業概要	都市計画法に基づき、都市計画案を調査審議するため、都市計画審議会を開催します。	令和5年度	内容	用途地域の見直し、調整区域の地区計画を策定。 【増減理由】 R5 旅費の見直し			
					事業費 (千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
566	↓	→	→					
20	事業名	都市計画基礎調査		担当課	都市政策課			
	事業概要	都市計画法第6条に定められた都市計画に関する基礎調査を実施します。	令和5年度	内容	都市計画基礎調査業務委託。 ・農地転用状況 ・新築状況 【増減理由】 R5 旅費の見直し			
					事業費 (千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
27	↓	→	→					
21	事業名	駐輪場管理委託		担当課	交通政策課			
	事業概要	駐輪場の草刈りや清掃を行うとともに、不法駐輪をなくし、市民の皆様が駐輪場を快適に利用できるようにします。	令和5年度	内容	・駐輪場の施設管理。 【増減理由】 R5 R4年度に照明灯のLED化実施が完了したため。			
					事業費 (千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
841	↓	→	→					

22	事業名	ユニバーサル社会づくり推進地区 施設改修費等補助		担当課	都市政策課			
	事業概要		令和5年度	内容	・民間施設のバリアフリー改修工事等を行う場合、工事費の一部を県及び市が補助。 ・R3年度からは県基準から外れたため、市の事業について一旦廃止。 【増減理由】 R5 旅費の見直し			
					事業費 (千円)	方向性		
					29	R5年度	R6年度	R7年度
			↓	→	→			
23	事業名	公園整備事業		担当課	都市政策課			
	事業概要		令和5年度	内容	公園整備に伴う自治会への補助金。 【増減理由】 R5 R4年度に三木スケートボードパーク整備工事が完了したため			
					事業費 (千円)	方向性		
					5,000	R5年度	R6年度	R7年度
			↓	→	→			
24	事業名	都市計画図管理事業		担当課	都市政策課			
	事業概要		令和5年度	内容	・都市計画図の更新業務 ・3D都市モデルデータ及びユースケース開発業務 ・都市計画情報システム保守委託 【増減理由】 R5 都市計画図の修正を行うため。R6都市計画図の修正業務が終わるため。			
					事業費 (千円)	方向性		
					78,303	R5年度	R6年度	R7年度
			↑	↓	→			
25	事業名	土地区画整理事業		担当課	都市政策課			
	事業概要		令和5年度	内容	低未利用地を有効活用するため、土地区画整理事業を検討。 【増減理由】 R5 旅費の見直し			
					事業費 (千円)	方向性		
					29	R5年度	R6年度	R7年度
			↓	→	→			

26	事業名	(都) 広野自由が丘線整備事業(概略設計)		担当課	都市政策課		
	事業概要	令和5年度	内容	R3・4年度、概略設計、交通量推計、事業化の検討。 R6年度以降に用地買収予定。 【増減理由】 R6 用地買収予定			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
	0	→	↑	→			
27	事業名	上荒川吉安線整備事業		担当課	道路河川課		
	事業概要	令和5年度	内容	用地買収、整備工事の実施			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
	29,400	→	→	—			
28	事業名	立地適正化計画策定業務委託		担当課	都市政策課		
	事業概要	令和5年度	内容	立地適正化計画の策定委託			
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
	10,000	新規	→	—			

柱 (1) 分野横断プロジェクト

枠組み(施策) ⑤生涯活躍



取組内容

誰もが健康に暮らせる取組や多世代が交流できる取組を行うことで、全世代が生きがいを持って暮らすことができるまちをめざすとともに、多様化する労働ニーズに対応するための事業を行います。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指 標	基準値	実績値					目標値
	H30.8	R2	R3	R4	R5	R6	R6
「行政と市民による協働のまちづくり」に対する満足度*1	45.7%	—	—	—			60%

*1:「市民アンケート」結果

実施事業

1	事業名	【再掲】青山7丁目団地再耕プロジェクト		担当課	縁結び課		
	事業概要	令和5年度	内容	・市に寄贈される1.5haの活用方法検討に向けた庁内調整。 ・地域再生計画の作成。 ・事業者との調整。 開発費用の繰り越しに加え、今後施設整備に係る費用10億円を補正により予算化する予定			
				事業費(千円)	方向性		
				繰越	R5年度	R6年度	R7年度
				→	→	→	

テーマ4 枠組みを超えて取り組む三木づくり

2	事業名	生涯活躍のまち推進事業		担当課	市民協働課			
	事業概要	地域再生計画(生涯活躍のまち構想)を担ってきた一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構の役割は市の担当部署で引き継ぎ、市の責任において事業を推進します。	令和5年度	内容	推進機構の役割及びノウハウを市が引き継ぎ、地域と行政の連携体制を意識するとともに官民連携の手法を積極的に取り込み地域課題解決に取り組む。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
137	→	→	→					
3	事業名	シルバー人材センター助成事業		担当課	福祉課			
	事業概要	公益社団法人三木市シルバー人材センターの運営費を助成し、高齢者の経験と能力を活かせる仕事を提供し、就業機会の増大と生きがいの充実を行います。	令和5年度	内容	シルバー人材センター事業への補助。			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
11,615	→	→	→					

柱 (2) 地域の思いを形にするプロジェクト

枠組み(施策) ①地域の思いを形にするプロジェクト



取組内容

各地区の公民館に配置されている地域まちづくり担当職員が主体となって、担当地区の課題やニーズを把握します。また、それらを解決するため、限られた人的資源と新たな技術をつなぎ、多様化、高度化、複雑化する市民ニーズに、市民協働のもと対応します。

基本計画に掲げる指標・目標値の進捗状況

指標	基準値	実績値					目標値
	H30.8	R2	R3	R4	R5	R6	R6
三木市は住みやすいと思う人*1	56.6%	—	—	—			58%
三木市に愛着を持っている人*1	71.4%	—	—	—			75%
三木市に住み続けたいと思っている人*1	74.6%	—	—	—			76%

*1:「市民アンケート」結果

実施事業

1	事業名	【再掲】三木若者ミーティング事業		担当課	縁結び課		
	事業概要	三木市にゆかりのある大学生及び高校生に、市のめざすべき将来像と、それを実現するため自分たちにできることなどを話し合ってもらい、出された意見を可能な限り市政に反映します。	令和5年度	内容	三木若者ミーティングの開催（R5年度は年2回の開催を予定） 前年並みとしているが、大学連携等による講師依頼等に加え、今年度は市政70周年に向けた取り組みを2か年計画で実施予定。		
				事業費(千円)	方向性		
				73	→	→	→
2	事業名	【再掲】市政懇談会推進事業		担当課	市民協働課		
	事業概要	行政施策に地域住民の意見や提言を反映し、市民の市政への参加を促すとともに、行政と市民が方向性を共有してまちづくりを進めるため、市内各10地区において市政懇談会を実施します。	令和5年度	内容	市内各10地区において市政懇談会を実施。		
				事業費(千円)	方向性		
				218	→	→	→

3	事業名	【再掲】市民活動支援事業		担当課	市民協働課		
	事業概要	ボランティアフェスタや市民活動支援金の事業を通して、ボランティア団体やNPO団体など、市民の自主的な公益活動を支援し、市民活動のより一層の促進及び拡充を図るとともに、市民活動の安定性・継続性が図られるための支援を行います。	令和5年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動団体へ補助金を交付。 ボランティアフェスタを社会福祉協議会と連携して開催。 		
				事業費(千円)	方向性		
					R5年度	R6年度	R7年度
				1,741	→	→	→
4	事業名	【再掲】まちづくり助成事業		担当課	市民協働課		
	事業概要	自らの地域を住民自らが考え、自分たちでまちづくりを進める、協働のまちづくりを支援します。	令和5年度	内容	市民協議会などのまちづくり団体への支援(市民協議会研修費、城下町まち協活動助成金、地域まちづくり交付金)。 【増減理由】 R5 さんさんまつり実行委員会が R4年度に解散によるさんさんまつり補助金の減額		
				事業費(千円)	方向性		
				9,713	↓	→	→
5	事業名	議会運営事業		担当課	議会事務局		
	事業概要	三木市議会基本条例その他の法令に則り、二元代表制の一翼として行政を監視及び評価するとともに、議会自ら政策立案に努め、市民の多様な意見を市政に的確に反映させられるよう、議員の調査研究活動の適正な運営を図ります。	令和5年度	内容	議会の適正な運営。		
				事業費(千円)	方向性		
				169,857	→	→	→
6	事業名	選挙管理委員会運営事業		担当課	選挙管理委員会事務局		
	事業概要	選挙管理委員会の適切な運営を行います。	令和5年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 選挙管理委員会の定期開催及び選挙時における随時開催の実施。 公職選挙法関連の研修参加。 		
				事業費(千円)	方向性		
				2,353	→	→	→
7	事業名	選挙啓発事業		担当課	選挙管理委員会事務局		
	事業概要	選挙の啓発に関すること及び明るい選挙推進協議会に関する事業を推進します。北播5市明るい選挙推進協議会連合会と連携して通常時の啓発を進めます。	令和5年度	内容	<ul style="list-style-type: none"> 市内の小、中学校よりポスターを募集し、「明るい選挙啓発ポスター展」を開催。 啓発資材の購入。 		
				事業費(千円)	方向性		
				167	→	→	→

テーマ4 枠組みを超えて取り組む三木づくり

9	事業名	県議会議員選挙事業		担当課	選挙管理委員会事務局			
	事業概要	県議会議員選挙事業の管理、執行	令和5年度	内容	令和5年4月執行予定の左記選挙の管理、執行業務 【増減理由】 R5 4/9に執行。当日の手当等			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
30,876	↑	—	—					
10	事業名	市議会議員選挙事業		担当課	選挙管理委員会事務局			
	事業概要	市議会議員選挙の管理、執行	令和5年度	内容	令和5年4月執行予定の左記選挙の管理執行業務 【増減理由】 R5 4/23に執行。当日の手当等			
					事業費(千円)	方向性		
						R5年度	R6年度	R7年度
68,946	↑	—	—					